

池田町教育委員会 8月定例会の概要

| | |
|------|--|
| 日 時 | 令和2年8月25日(火) 午後3時～午後5時24分 |
| 場 所 | 役場2階中会議室 |
| 出席者 | |
| 委員 | 竹内教育長、小澤教育長職務代理者、森泉委員、松澤委員 |
| 欠席委員 | 無 |
| 事務局 | 学校保育課長、学校保育課長補佐、学校保育係長、池田保育園長、池田児童クラブ長、生涯学習課長、生涯学習係長、文化財保護推進室長、学校教育指導員 |
| 書記 | 学校保育係長 |
| 傍聴 | 無 |

1 教育長あいさつ

8月以降の定例会の持ち方について、議事等のスムーズな進行を行うため、議事以降の事柄については関係する事務局員のみ出席とする。そのため、業務報告、活動計画及び事務局員全員が関係する議案や協議事項は定例会の前半にまとめて行う。今後、課題等が出てくれば、その都度改善していきたい。

2 報告

(1) 教育長業務報告

・7月22日から本日8月25日までの動きをまとめた。7月24日には中信地区高校女子バスケットボール大会が総合体育館で行われ、高瀬中学校のOGの活躍も光った。対外的な行事も増えてきたが、県内でも感染者が報告されまだまだ油断できない状況である。オンラインでの会議等が主流になってきており、新しい形が生まれつつあると感じている。8月4日、異物混入防止対策についての給食センター会議が行われた。外部業者に起因するものが多いが、体制の立て直しが急務である。

(2) 諸報告

- ・8月11日から14日まで学校閉庁日であったが、特にこの間、保護者等からの事故等の緊急連絡はなかった。
- ・8月1日から15日まで希望保育を実施した。6割くらいの登園があった。13日、14日は特別希望保育という形をとった。3名の利用があった。8月29日は園庭整備を行う予定である。
- ・児童センター、児童クラブは、コロナ禍の中、感染予防対策をしたうえで七夕飾りづくりなど地域ボランティアの方の協力をいただきながら行事を開催している。感染児童センターはセンター長不在であるが、職員が連携し職務にあたっている。

- ・文化財展示室は県外からも来客がある。池田小に隣接する浅原六朗文学碑周辺の樹木を伐採した。台風時等の防災の観点からである。旧公民館解体工事が終了間近である。芝生を植えるため完成は来春である。
- ・交流センターは 8 月からイベントが再開となった。中学生の利用者も増えてきた状況である。創造館での中学生の写生画展は延べ 81 名の来館あり。みのり塾には 23 名の参加があり、講座の再開を喜ぶ人たちが多かった。ポレポレ塾は 16 名の参加であった。
- ・交流センターの延べ利用人数は 83,000 人。このうち図書館は 25,000 人超の利用者があり、30,000 人達成が近い。簡単なセレモニーを考えたい。
→ 交流センターの来館者の把握の方法は。 — 出入口を通るとセンサーに反応する形式。1 回通過で 0.5 人のカウントとなる。図書館には別途設置している。
- ・アルプス広場のマレットゴルフ場の募金箱が荒らされていた。近隣のマレット場も同様の被害があったようだ。募金の回収頻度を増やして、パトロールを強化し再発防止に努めたい。
- ・池田小学校から運動会・音楽会の来賓のご遠慮についての通知が出ている。会染小、高瀬中も同様の対応となる見込み。
- ・9 月 5 日、クラフトパーク野外ステージで池工祭ライブコンサートが行われる。ゲストは高橋あず美さん。各小中学校へそれぞれ 50 名案内をした。

3 9 月の行事予定について

- ・行事等について、教育長、各係長等より説明があった。
- ・9 月 1 日から会染児童センターに支援員 1 名が新たに採用された。
- ・交流センターホールは 9 月から 80 名定員で貸館対応をしたい。学習室等は従来どおり。
— 9 月 12 日、体協ソフトボールクラブでソフトボールラボを計画している。ピッチャ養成が目的。コロナ禍の中、ピッチング練習を思う存分楽しんでほしいと考えた。

4 議事

議案第 1 号 令和 2 年度一般会計補正予算（第 6 号）について

- 各係長より説明。
総合体育館駐車場の工期は。 — 年度末までを予定している。
異議なく承認された。

議案第 2 号 池田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

- 学校保育課長補佐より説明。
異議なく承認された。

議案第 3 号 池田町教育委員会就学支援委員会規則の一部を改正する規則の制定について

→ 学校保育課長補佐より説明。

保健師はメンバーに入っていないのか。 — 健康福祉課職員という枠の中に入っている。

異議なく承認された。

5 協議事項

(1) 幼児教育あり方研究部会について

→ 学校保育課長補佐より説明。会染保育園施設老朽化への対応について、急速な少子化と財源の問題で、施設を今後どうしていくか結論が出ていない。施設改修・建て替えをした場合の費用、保小中連携教育の先進地事例を示すとともに、事務局から検討の方向性について提案をした内容、それについて出された意見等について報告があった。

教育長より、現在は各小学校共特別支援学級の数が多く空き教室を少ししか設けることが出来ないが、今後インクルーシブ教育を進める上で特別支援学級の数はこれ以上増やさないと、教室を空けられるようにしたいと補足があった。

— 会染地区住民の気持ちを考慮し、池田、会染同じ条件で進めて欲しい。— これから益々需要が増える老人福祉施設を誘致し、併設することも検討されたい。— 小学校に入るためだけの年長ではなく、保育園での成長を大切に考えて欲しい。— 10月8日に今年度開校した幼小中混在軽井沢風越学園への視察を行いたい。ぜひ参加されたい。

(2) 成人式について

→ 教育長より説明。先日実施したアンケートでは来年1月開催を希望する回答が多かった。コロナの影響により1月開催も可能か不明な状況ではある。1年遅れで実施したら良いという声もある。仮に来年8月開催となった場合、成人式は全員が20歳を超えていて、お酒を伴う会合となっても問題ないため、できれば成人者、当事者が主体となったものとしたい。実行委員会を立ち上げ、企画を一から考える方式である。町内の若者に企画を投げている状況である。年代によっては実行委員会ではなく、町が今までどおり主体となってほしいということもあるだろう。実行委でやるか町でやるのか、成人者がその選択を毎年できるようにしてほしい。

— 町が主催では、予算上の制約もあったり、本当に楽しいかということもある。成人式を変えていく良い機会と捉えている。 — スポンサーを募って飲食代を出してもらおうというアイデアもある。 — 楽しいことがやりたい。文化祭のノリでどうか。 — 実行委員会の募り方も要検討である。前年の経験者も実行委に入るという考えもありか。 — お酒を伴うということが第一ではないと思う。 — 女

性にとっては着物を着たいから1月という意見もあるが、1月開催希望の一番の理由は今年度中に行いたいから。下の学年と合同は嫌ということ。－ 一年遅れで行うというのは、町の同意を得ることが困難と予想される。

6 後援依頼について

(1) 承認等申請

① 歴史講演会

- － 異議なく承認された。

7 その他

(1) 令和元年度事業 池田町教育行政点検・評価報告書について

→ 学校保育係長より説明。

- － クラフトパーク休憩施設未収金とは。－ 以前のオーナーの支払いが滞っているものがある。－ 保育園で遊戯室以外のエアコン設置を進めてほしい。－ クラフトパークに温泉設置の話は。－ 立ち消えではないが予算等も含め現実的には難しい。－ 評価委員は役場OBか。違う人を入れてはどうか。－ 識見者という方で、定例会で承認をいただいている方である。

副学籍制度の導入について

→ 学校教育指導員より説明。池田町立小・中学校における副学籍による交流及び共同学習実施要綱（案）の説明があった。

- － 学校の窓口となる人は誰か。－ 教頭先生を予定している。－ LD、通級教室の学びの場を確保したい。設置を目指している。

8 閉会